

2023(令和5)年度 事業実施状況

I 先端科学技術推進機構

1 シンポジウム

○第28回関西大学先端科学技術シンポジウム(2024年1月25日～26日 セッション参加延べ人数1003人／一部ハイブリッド開催)

テーマ／AI時代の研究と教育

特別講演

開催日	演 題	講 演 者	会 場
2024.1.25	AI時代の研究と人材育成	若山 正人 (日本電信電話株式会社 NTT基礎数学研究センタ統括・数学研究プリンシパル) 国立研究開発法人 科学技術振興機構 研究開発戦略センター 上席フェロー 国立研究開発法人 理化学研究所数理創造プログラム 特別顧問・科学アドバイザー 九州大学 名誉教授 ZEN大学(仮称, 設置構想中、2025年開学予定オンライン大学) 初代学長就任予定	100周年 記念会館・ ウェビナー 配信

4研究部門によるメインテーマ関連セッション

開催日	部門	セッションテーマ	演 題	講 演 者	会 場
2024.1.25	B	AI時代の人とロボット	【招待講演】 サイバネティックアバターで誰もが活躍できる社会を創る	宮下 敬宏(株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) インタラクション科学研究所 所長)	100周年 記念会館
			感情メディアとしてのHAIデザイン	米澤 朋子(総合情報学部 総合情報学科 教授)	
	E	深層強化学習を用いた最適化技術と応用先例	【招待講演】 強化学習による化学プラントの自律制御	松原 崇充(奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 情報科学領域 教授)	
			深層学習 (Deep Learning)を用いた機能性材料開発	山本 秀樹(環境都市工学部 エネルギー環境・化学工学科 教授)	
2024.1.26	N	AIや機械学習技術を用いた原子・分子レベルシミュレーション	SiCにおける機械学習ポテンシャルの構築と転位挙動のMDシミュレーション	●齋藤 賢一(システム理工学部 機械工学科 教授) 西村 憲治(産業技術総合研究所) 多田 和弘(大学院生)	
			【招待講演】 機械学習技術を用いた分子動力学シミュレーションの長時間予測と自動解析	泰岡 顕治(慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 教授)	

センターによる発表セッション

開催日	研究グループ	演 題	講 演 者	会 場
2024.1.25	社会空間情報科学研究センター	橋梁の3次元点群データ処理に関する研究開発 (社会基盤WG)	●塚田 義典(摂南大学 准教授) 中原 匡哉(大阪電気通信大学 講師) 梅原 喜政(摂南大学 講師) 田中 成典(総合情報学部 総合情報学科 教授)	100周年 記念会館
		施工現場における安全安心のための映像解析技術の高度化(社会活動WG)	●寺口 敏生(流通科学大学 講師) 梅原 喜政(摂南大学 講師) 井上 晴可(大阪経済大学 准教授) 今井 龍一(法政大学 教授) 神谷 大介(琉球大学 准教授) 田中 成典(総合情報学部 総合情報学科 教授)	
		スポーツシーンにおける任意視点画像の撮影位置推定技術の高度化(スポーツWG)	●山本 雄平(環境都市工学部 都市システム工学科 助教) 姜 文淵(大阪産業大学 准教授) 坂本 一磨(公立小松大学 助教) 中村 健二(大阪経済大学 教授) 鳴尾 丈司(先端科学技術推進機構 特別任命教授) 田中 成典(総合情報学部 総合情報学科 教授)	
		【招待講演】 我が国の国土強靱化政策	古屋 圭司(自民党衆議院議員、初代国土強靱化担当大臣、元防災担当大臣)	
	医工薬連携研究センター	理学療法初学者の臨床推論技術向上を目的とした知識共有基盤の構築に関する研究	松下 光範(総合情報学部 総合情報学科 教授)	
		ルテニウムポリビリジル錯体の抗がん活性	●石田 斉(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授) 平田 佳之(大阪医科薬科大学 薬学部 生薬科学研究室 助教)	
2024.1.26	地域再生センター	地域再生に向けたリビングラボの取り組み	北詰 恵一(環境都市工学部 都市システム工学科 教授)	
		【招待講演】 これからの科学技術・イノベーションと「リビングラボ」	木村 篤信(株式会社地域創成Coデザイン研究所 ポリフォニックパートナー)	

開催日	研究グループ	演 題	講 演 者	会 場
2024.1.25	次世代自動車のトライボトロニクス	【招待講演】 転がり軸受の電食損傷と防止技術	野口 昭治(東京理科大学 創域理工学部 機械航空宇宙工学科 教授)	100周年 記念会館
		電食防止軸受の開発	●戸根 勇也(大学院生) 谷 弘詞(システム理工学部 機械工学科 教授) 川田 将平(システム理工学部 機械工学科 准教授) 呂 仁国(システム理工学部 機械工学科 教授) 小金沢 新治(システム理工学部 機械工学科 教授)	
		自立型振動センサを利用した交通インフラの 構造健全性診断システムの開発	●寺井 駿矢(大学院生) 畑中 雅也(大学院生) 小金沢 新治(システム理工学部 機械工学科 教授) 谷 弘詞(システム理工学部 機械工学科 教授) 呂 仁国(システム理工学部 機械工学科 教授) 川田 将平(システム理工学部 機械工学科 准教授)	
		潤滑油のトライボ化学反応分解に及ぼす 印加電流の影響	●今井 健人(大学院生) 呂 仁国(システム理工学部 機械工学科 教授) 川田 将平(システム理工学部 機械工学科 准教授) 谷 弘詞(システム理工学部 機械工学科 教授) 小金沢 新治(システム理工学部 機械工学科 教授)	
	インフラマネジメント	【招待講演】 持続可能なインフラのための官民関係ガバナンス	大西 正光(京都大学大学院 工学研究科 都市社会工学専攻 教授)	100周年 記念会館・ Zoom配信
		触覚に関するデジタルデータの必要性	北岡 貴文(環境都市工学部 都市システム工学科 准教授)	
		CNNを用いた岩石鑑定に関する転移学習モデルの 比較検証	山本 雄平(環境都市工学部 都市システム工学科 助教)	
	近未来ICTの社会実装	【招待講演】 ホログラフィー技術を用いたARコンタクトレンズ	高木 康博(東京農工大学大学院 工学研究院 教授)	
		構造物内部の音源位置推定手法に関する研究	●喜多 俊輔(大阪産業技術研究所,大学院生) 梶川 嘉延(システム理工学部 電気電子情報工学科 教授)	
		集団運動の意欲向上を促すハーモニー生成システム	●小林 陸門(大学院生) アイエドゥン エマヌエル(システム理工学部 電気電子情報工学科 助教) 徳丸 正孝(システム理工学部 電気電子情報工学科 教授)	
		高解像度コンピュータホログラフィの社会実装	●松島 恭治(システム理工学部 電気電子情報工学科 教授) 西 寛仁(システム理工学部 電気電子情報工学科 助教)	
	メタバースによる 文化財の発展的活用に関する研究	【招待講演】 井上隆雄写真資料アーカイブ活動における 実践と課題	岡田 真輝(京都市立芸術大学 芸術資源研究センター 非常勤研究員)	
		エジプト・イドゥートのマスタバ墓の壁画修復 プロジェクト2023	吹田 浩(文学部 総合人文学科 教授)	
		メタバースによる文化財の発展的活用に関する アプローチ	安室 喜弘(環境都市工学部 都市システム工学科 教授)	
	社会安全イノベーションに貢献する 大阪梅田におけるネットワークハブ構築	UF研究会の概要	奥村 与志弘(社会安全学部 安全マネジメント学科 教授)	
		南海トラフ巨大地震とビジネス・トランスフォーメーション	西岡 健一(商学部 商学科 教授)	
		【招待講演】 梅田Walkable構想	大野 賢一(阪急阪神不動産株式会社 開発事業本部 都市マネジメント事業部 梅田まちづくりグループ グループ長)	
2024.1.26	人間・環境系の生体応答・感覚モデル	【招待講演】 光環境と睡眠・覚醒;LEDに着目した光環境の特徴と 留意点	小山 惠美(京都工芸繊維大学 名誉教授)	100周年 記念会館・ Zoom配信
	マイクロバイオーム	【招待講演】 腸内細菌の共生と消化管定着	西山 啓太(東北大学大学院 農学研究科 准教授)	100周年 記念会館
		乳酸菌の膜小胞を介した免疫調節作用	山崎 思乃(化学生命工学部 生命・生物工学科 准教授)	
		ホタテガイ由来セラミドアミノエチルホスホン酸の摂取が マウスの腸内細菌叢に与える影響	細見 亮太(化学生命工学部 生命・生物工学科 准教授)	
	緊急救命避難支援のための 災害情報通信ネットワーク	【招待講演】 安全安心な地域創り ースマートシティ構築の経験を通してー	不破 泰(信州大学 理事・副学長)	100周年 記念会館・ Zoom配信
		混雑緩和を考慮した経路探索シミュレーション	●山内 終生(大学院生) 徳永 潤平(大学院生) 榎原 博之(システム理工学部 電気電子情報工学科 教授) 上田 修功(理化学研究所)	
		豪雨災害時における報道従事アナウンサーの呼びか けと 住民の認識	●岩本 乃蒼(大学院生) 元吉 忠寛(社会安全学部 安全マネジメント学科 教授) 近藤 誠司(社会安全学部 安全マネジメント学科 教授)	
	気候変動に適応した健康まちづくり	【招待講演】 グリーンインフラの推進に関する札幌市の取組	●角田 洋(札幌市建設局 みどりの推進部 みどりの管理課) 土田 健一(札幌市 建設局 みどりの推進部) 濱岡 次郎(札幌市 建設局 みどりの推進部)	
		Proposal on Model for Predicting the Risk of Heatstroke by Machine Learning based on Data Driven Approach	●尹 禮分(環境都市工学部 都市システム工学科 教授) 馮 劍飛(大学院生)	
		高齢者の鉄道利用が健康意識に与える影響の分析	井ノ口 弘昭(環境都市工学部 都市システム工学科 准教授)	
	ソーシャル・コグニティブ・ロボティクス	【招待講演】 人を引き込む身体的インタラクション・コミュニケーション 技術	渡辺 富夫(岡山県立大学 情報工学部 情報システム工学科 特任教授)	100周年 記念会館
		人に寄り添う瞳孔反応傾聴ロボットの開発	瀬島 吉裕(総合情報学部 総合情報学科 准教授)	
	CPS実現に向けたバイオインターフェース	【招待講演】 生体とサイバー似て非なるものを繋ぐ	山下一郎(大阪大学大学院 工学研究科 特任教授)	
		NanoSpikeの挑戦	伊藤 健(システム理工学部 機械工学科 教授)	
		APDを用いたAuナノ粒子の作製と評価	竹林 聖弘(大学院生)	
	メディカルポリマー・デバイス	【特別講演】 血管塞栓物質の現状とアンメットニーズ	大須賀 慶悟(大阪医科薬科大学 医学部 放射線診断学教室 教授)	
		ヒアルロン酸被覆高分子ミセルによる抗線維化薬剤の 肝デリバリ	大矢 裕一(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)	
		間葉系幹細胞が特異的に接着する血液適合性 人工血管グラフト表面の構築	柿木 佐知朗(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)	
		DNAを足場とした光エネルギー伝送路	葛谷 明紀(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)	
		タンパク質内包セフアンクル微粒子の作製と酵素反応 場 への応用	奥野 陽太(化学生命工学部 化学・物質工学科 助教)	
		in vitro実験による血流停滞による赤色血栓の形成と 塞栓治療のシミュレーション	田地川 勉(システム理工学部 機械工学科 准教授)	
		嚢リモデリングの正常化に資するポリリン酸エステル	岩崎 泰彦(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)	
		ペプチドのバイオマテリアルへの応用	平野 義明(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)	
		縫合糸を目的としたキチン複合繊維の調製	古池 哲也(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)	
		エマルジョン液滴界面での反応を利用した薬物ギヤ リアの 設計	河村 曉文(化学生命工学部 化学・物質工学科 准教授)	
		鹽いゲルをつくる簡単な方法	宮田 隆志(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)	

2 研究部門別発表会

No. (参加人数)	開催日	部門	テーマ	講演者	会場
No.67 (35名)	2023.10.27	N(新物質・機能素子・生産技術)研究部門	合成化学の視点からみた医薬品開発プロセスの魅力と挑戦 ～大学での研究と企業の研究の違い～	大洞 康嗣(化学生命工学部 化学物質工学科 教授)	学術フロンティア・コア3階会議室
				木村 昌寛(中外製薬株式会社 製薬技術本部製薬研究部 プロセス化学4G グループマネージャー)	
				青山 洋史(東京薬科大学薬学部 医療衛生薬学科 准教授)	
No.68 (42名)	2024.1.15	B(生命・人間・ロボティクス)研究部門	合理的な分子設計を基盤とする創薬化学研究への挑戦と実践	住吉 孝明(化学生命工学部 生命・生物工学科 教授)	第4学舎3号館3401教室
				澤 匡明(カルナバイオサイエンス株式会社 取締役・チーフサイエンティフィックオフィサー)	
				奥野 恭史(京都大学大学院医学研究科 教授)	
No.69 (83名)	2023.12.8	N(新物質・機能素子・生産技術)研究部門	生体分子を自在に操る:分子サイバネティクス研究の最前線	葛谷 明紀(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)	第4学舎3号館3401教室
				松浦 和則(鳥取大学大学院工学系研究科 教授)	
No.70 (56名)	2023.12.7	N(新物質・機能素子・生産技術)研究部門	バイオマテリアルテクノロジーを活用した細胞の機能操作	柿木 佐知朗(化学生命工学部 化学・物質工学科 教授)	第4学舎4号館4201教室
				寺村 裕治(産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 上級主任研究員)	
No.71	—	N(新物質・機能素子・生産技術)研究部門	講演者の都合により中止		—

3 研究成果・広報刊行物

- 『先端科学技術推進機構 パンフレット』 (1,000部)
- 『技苑』 「研究者総覧」 (900部)、「研究者総覧 英語版」 (700部)、『技苑』 「2022年度研究成果報告書」 (1,000部)
- 『先端機構ニュース Re:ORDIST』 (177号 1,100部, 178号 1,100部)
- 『第28回 関西大学先端科学技術シンポジウム講演集』 (100部)
- 『第28回 関西大学先端科学技術シンポジウム (リーフレット)』 (7,500部)

II 研究グループ・研究会

1 研究グループ(12グループ)

- メディカルポリマー・デバイス研究グループ

(研究期間:2021年度～2023年度)
- 次世代自動車のトライボトロニクス研究グループ

(研究期間:2021年度～2023年度)
- 近未来ICTの社会実装研究グループ

(研究期間:2021年度～2023年度)
- 緊急救命避難支援のための災害情報通信ネットワーク研究グループ

(研究期間:2021年度～2023年度)
- ソーシャル・コグニティブ・ロボティクス研究グループ

(研究期間:2021年度～2023年度)
- インフラマネジメント研究グループ

(研究期間:2022年度～2024年度)
- 気候変動に適応した健康まちづくり研究グループ

(研究期間:2022年度～2024年度)
- メタバースによる文化財の発展的活用に関する研究グループ

(研究期間:2023年度～2025年度)
- CPS実現に向けたバイオイインターフェース研究グループ

(研究期間:2023年度～2025年度)
- マイクロバイオーム研究グループ

(研究期間:2023年度～2025年度)
- 人間・環境系の生体応答・感覚モデル研究グループ

(研究期間:2023年度～2025年度)
- 社会安全イノベーションに貢献する大阪梅田におけるネットワークハブ構築研究グループ

(研究期間:2023年度～2025年度)

2 研究会 (3研究会)

- 流体物理研究会

(研究期間:2019年度～2023年度)
- wearable device研究会

(研究期間:2020年度～2024年度)
- サンゴ群集再生技術研究会

(研究期間:2020年度～2024年度)
- 深層学習とその応用研究会

(研究期間:2023年度～2025年度)
- 元素循環技術研究会

(研究期間:2023年度～2027年度)

III 戦略研究総合センター、医工薬連携研究センター 他

1 医工薬連携研究センター

- 医工薬連携研究費
- ・理学療法士の臨床推論技能向上を目的とした知識共有基盤の構築に関する研究

(研究期間:2022年度～2023年度)
- ・抗がん活性を目指した新規ルテニウム錯体の開発

(研究期間:2023年度～2024年度)

2 関大メディカルポリマー研究センター

- ・関西大学研究ブランディング事業『人に届く』関大メディカルポリマーによる未来医療の創出

(研究期間:2021年度～)

3 講演会等

- 関大メディカルポリマーシンポジウム(1件)
- 関大メディカルポリマー (KUMP) による展示会 (1件)
- 研究部門による外国語講演会 (1回)

2023(令和5)年度 事業実施状況

Ⅳ 産学官連携への取組み

1 展示会への出展

開催日	名 称	出 展 内 容	会 場	主 催
2023.08.24～25	大学見本市2023 ～イノベーション・ジャパン～	「ポリブを起点としたサンゴの高効率増殖による二酸化炭素の固定化」 上田 正人(化学生命工学部 教授) 「物理的な抗微生物作用を発現する『ナノスパイク』」 伊藤 健 (システム理工学部 教授) 「金属有機構造体(MOF)を複合機能化する粒子設計・加工技術」 田中 俊輔(環境都市工学部 教授) 「コミュニケーションにおける雰囲気推定技術」 瀬島 吉裕(総合情報学部 准教授) 「摩擦発電機組込みシューズ」 谷 弘詞(システム理工学部 教授)	東京ビッグサイト	国立研究開発法人 科学技術振興機構
2023.10.26～27	第13回おおた研究・開発フェア	「電源工事が不要な橋梁の健全性診断システム」 小金沢 新治(システム理工学部 教授)	コンgresクエア羽田	(公益財団法人) 大田区産業振興協会
2023.11.8～9	きたしんビジネスマッチングフェア 2023	関西大学における産学官連携の取組	マイドームおおさか	東大阪商工会議所産業展実行委員会
2024.2.15～16	京都ビジネス交流フェア2024	「D-アミノ酸で味、肌機能、記憶力アップ」 老川 典夫(化学生命工学部 教授)	京都パルスプラザ	公益財団法人京都産業21

2 セミナー・研究会活動

(1) 新技術説明会

主催: 国立研究開発法人 科学技術振興機構

開催日	演 題	講 師	会 場
2023.08.31	物理的な抗微生物作用を発現する「ナノスパイク」	伊藤 健(システム理工学部 教授)	オンライン開催
2023.08.31	高屈折率／高アッペ数を有する新規ヨウ素含有ポリマー	工藤 宏人(化学生命工学部 教授)	オンライン開催
2023.08.31	災害発生直後に自動検知できる緊急救命避難支援システム	和田 友孝(システム理工学部 教授)	オンライン開催
2023.08.31	IoTに適した疲労き裂検知システム	石川 敏之(環境都市工学部 教授)	オンライン開催
2023.08.31	マイクロゲル微粒子にタンパク質を効率的に内包させる方法	奥野 陽太(化学生命工学部 助教)	オンライン開催
2023.08.31	コラーゲン骨格模倣オリゴペプチドを利用した新規アンチバイオフィウリング表面の構築	柿木 佐知朗(化学生命工学部 教授)	オンライン開催
2023.08.31	耐水性ゼラチン繊維の紡糸方法の開発	古池 哲也(化学生命工学部 教授)	オンライン開催
2023.08.31	DNAの分子情報で制御される多色生物発光素子	葛谷 明紀(化学生命工学部 教授)	オンライン開催
2024.02.29	深層学習を用いた菌科パノラマX線写真からの動脈硬化検出	棟安 実治(システム理工学部 教授)	オンライン開催

(2) はりま産学交流会

主催: はりま産学交流会

開催日	演 題	講 師	会 場
2023.07.21	場の雰囲気を推定・表現するコミュニケーション技術	瀬島 吉裕(総合情報学部 准教授)	WEB開催
2023.10.20	D-アミノ酸の定量技術、これを用いたD-アミノ酸を素材とする食品開発	老川 典夫(化学生命工学部 教授)	WEB開催

(3) 大学・高専合同シーズ発表会

主催: 大阪産業局

開催日	演 題	講 師	会 場+D32:O3B32:O32
2023.07.28	D-アミノ酸の定量技術、これを用いたD-アミノ酸を素材とする食品開発	老川 典夫(化学生命工学部 教授)	クリエイション・コア東大阪
2023.12.14	環境に優しいセメント不用のジオポリマーコンクリートの開発	松岡 光昭(環境都市工学部 准教授)	クリエイション・コア東大阪

(4) DXイノベーションフィーラム

主催: 関西経済連合会主催

開催日	演 題	講 師	会 場+D32:O3B32:O32
2023.08.10	自立型振動センサの開発	小金沢 新治(システム理工学部 教授)	グランフロント大阪

(5) イノベーションストリームKANSAI6.0

主催: 一般社団法人うめきた未来イノベーション機構

開催日	演 題	講師	会 場
2023.12.19～20	カーボンニュートラル研究センターの取組紹介	-	ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

3 外部資金獲得状況

○受託研究	60件	375,309,602円
○試験・分析	16件	4,499,000円
○学術指導	24件	17,246,000円
○学外共同研究	157件	252,601,314円
○受託研究員	1件	132, 000円
○指定寄付金	75件	78,890,000円
○その他の助成金	1件	33,997,000円
先端科学技術推進機構取扱分 合計		
(ご参考:2022年度実績)	333件	762,674,916円 (2024年3月31日現在)
先端科学技術推進機構取扱分合計	302件	808,124,629円 (2023年3月31日現在)

V 知的財産関係

1 発明届出状況（社会連携部 知財センターへの発明届出）[2024.3.31時点、先端科学技術推進機構研究員のみ]
発明届出件数:51件

研究部門	発明研究員					
N	伊藤健	稲田 貢	奥野陽太	葛谷明紀	原田美由紀	工藤宏人
	三田文雄	上田正人	新宮原正三	青柳誠司	石川正司	川崎英也
	谷弘詞					
I	檀寛成	和田友孝	山西良典	棟安実治	梶川嘉延	田頭茂明
	友枝明保	寺本央	滝沢泰久	松島恭治		
B	山中一也	田地川勉	山崎思乃	山口聡一郎	長岡康夫	瀬島吉裕
	小谷賢太郎					
E	田中俊輔	池永昌容	竹中俊英	北岡貴文		

2 法人承継特許等出願状況（特許協力条約（PCTルート）に基づく国際特許出願）

発明件数:17件						
研究部門	発明研究員					
N	原田美由紀	工藤宏人	石川正司	川崎英也	田 實佳郎	
I	梶川嘉延					
B	老川典夫					
E						

3 法人承継特許等出願状況（特許協力条約（PCTルート）からの指定国移行およびパリルート出願）

発明件数:25件						
研究部門	発明研究員					
N	宮田隆志	工藤宏人	石川正司	川崎英也	谷弘詞	
I	梶川嘉延					
B						
E						

4 法人承継特許登録状況（特許権の設定登録）

発明件数:59件						
研究部門	発明研究員					
N	葛谷明紀	宮田隆志	工藤宏人	小金沢新治	西本明生	青柳誠司
	石川正司	川崎英也	大洞康嗣	大矢裕一	谷弘詞	田 實佳郎
	本多周太	廣岡大祐				
I	梶川嘉延	四方博之	滝沢泰久	林 勲		
B	鈴木哲	山中一也	片倉啓雄			
E	窪田諭	山本秀樹	村山憲弘	三宅孝典	田中俊輔	福康二郎

2023(令和5)年度 事業実施状況 / 科学技術振興会

＜会員数＞(2024年3月31日現在)
会員数63件(法学会員56件、個人会員7件)
＜関西大学科学技術振興会の概要＞

同振興会は、産業界と工業技術研究所が技術開発についての情報を相互に交換し、交流を深める場として、1965年に設立されました。その後、2002年に「工業技術研究所」が組織改革により「先端科学技術推進機構」と名称変更したことに伴い、同年「関西大学科学技術振興会」と改称し、現在に至っています。
(※2007年度からシステム理工学部、環境都市工学部、化学生命工学部に改組改編)

＜2023年度 事業報告(概要)＞

2023年度は、活動テーマを「関西万博でアピールし、炭酸ガス削減を現実にし」とし、日本の芸術・文化そして科学技術力を世界にアピールする機会と捉え、皆さまと共に発展できるよう、様々な活動を展開いたしました。本年度実施した事業活動の概要は、次のとおりです。

1 研究会等の実施 計5回開催

研究会の企画は、本会の学内幹事であるコーディネーターが担当し、本会会員、先端機構研究員、学生等が出席しました。

- (1) ＜第1回研究会＞ 2023年5月27日(土)
2022年度「学の実化賞」受賞記念講演
演題：「逆遠近錯視を利用した立体文字看板の制作」
講師：総合情報学部 教授 林 武文
- (2) ＜第2回研究会＞ 2023年6月24日(土)
テーマ: 関西大学のカーボンニュートラルへの挑戦
1) ご紹介：関西大学 カーボンニュートラル研究センターのご紹介
センター長 経済学部 教授 北原 聡
2) 演題：「AI によるバリューモデルの意義と展望～ESG ウォッシュを超えた企業の価値評価への挑戦～」
講師：総合情報学部 准教授 中尾 悠利子
3) 演題：「ナノ空間材料で拓くCO₂削減技術」
講師：環境都市工学部 教授 田中 俊輔
- (3) ＜第3回研究会＞ 2023年9月22日(金)
大日本印刷株式会社 なんばショールーム および 凸版印刷株式会社 ショールーム PLAZA21 KANSAIにおいて見学会を開催
- (4) ＜第4回研究会＞ 2023年11月18日(土)
○ 新規会員 事業紹介
1) 株式会社 アイ・エレクトロライト
2) 弁理士法人 柳野国際特許事務所
3) 社会福祉法人 ぶろぼの
○ 産学官連携コーディネーター 専門分野・共同研究の紹介
- (5) ＜第5回研究会＞ 2024年1月25日(木)～26日(金)
「第28回先端科学技術シンポジウム」に参加
当会活動紹介をパネルにて会場展示

2 人的ネットワーク形成の促進

- (1) 第28回先端科学技術シンポジウム(2024年1月25日(木)～26日(金))において、先端機構研究員との交流の場の設定
- (2) 研究会時に会員同士の交流の深化を目的に、会員企業PRの場の設定
- (3) 研究会にて会員、その他の出席者や学生との交流を実施
- (4) 会員企業への訪問を継続して実施
- (5) 会員と先端機構研究員の親睦ゴルフコンペ「機構長杯」を開催(2023年4月8日(土)、2023年10月28(土))
- (6) 会員の勧誘活動

3 研究助成事業の企画・推進

当会表彰規程による表彰事業において助成を行いました(合計 1,107,719円)。

- (1) 学の実化賞 1件1名の表彰
- (2) 研究奨励賞 7件8名の表彰

4 表彰制度の推進

表彰規程による表彰審査委員会の結果、2022年度における対象につき、第20回となる「学の実化賞」をはじめ各賞について、2023年度総会で表彰しました。

【学の実化賞 1件、産学連携賞 該当なし、技術開発賞 該当なし、研究奨励賞 7件】

5 広報活動の推進

当会の広報誌「What’s New From ASCIKU」の各号およびWEBサイトにおいて、会員および研究員(特別会員)の特筆記事や研究成果の記事などを積極的に取り上げ、情報の共有による交流の拡大を図りました。

6 役員会・総会の開催

- (1) 第1回役員会 2023年4月
2022年度事業報告・決算(案)、2023年度事業計画・予算・役員(案)、2023年度総会事項、表彰審査委員会
- (2) 2023年度総会 2023年5月27日(土)14:00～15:00
場所: 関西大学校友・父母会館 2階会議室
2022年度事業報告・決算、2023年度事業計画・予算・役員、表彰式